

中小企業者家賃補助事業の実施結果について

新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が減少している市内中小企業者への「資金繰り支援」、「事業活動の継続支援」を目的として実施した、「町田市中小企業者家賃補助事業」の実施結果を報告します。

1 事業の概要

【第1弾】

- (1) 対象者要件：次の①～④の要件を全て満たすこと
- ① 市内に事業所を有する中小企業者（本店所在地が市外でも可）
 - ② 市内に事業用の建物を賃借し、生産や販売、サービス提供等を行っていること
 - ③ 2020年1月～5月のいずれか2か月の会社全体の売上高が、それぞれ前年同月の会社全体の売上高と比較して、15%以上減少していること
 - ④ 今後も町田市内で事業継続の意向があること
- (2) 補助対象経費：2020年1月～5月のうち、2ヶ月分の支払済家賃
- (3) 補助率：支払済家賃額の1/2
- (4) 補助額：1ヶ月分上限20万円（2ヶ月分で最大40万円）
- (5) 申請期間：2020年5月19日～7月21日

【第2弾】（第1弾からの変更箇所を下線）

- (1) 対象者要件：次の①～④の要件を全て満たすこと
- ① 市内に事業所を有する中小企業者（本店所在地が市外でも可）
 - ② 市内に事業用の建物を賃借し、生産や販売、サービス提供等を行っていること
 - ③ 2020年1月～7月のいずれか2か月の会社全体の売上高が、それぞれ前年同月の会社全体の売上高と比較して、15%以上減少していること
 - ④ 今後も町田市内で事業継続の意向があること
- (2) 補助対象経費：2020年1月～7月のうち、4ヶ月分の支払済家賃
- (3) 補助率：支払済家賃額の1/2
- (4) 補助額：1ヶ月分上限20万円（4ヶ月分で最大80万円）
- (5) 申請期間：2020年7月22日～9月30日

2 実施結果

(1) 補助実績

A 予算額	B 補助件数	C 補助事業所数	D 補助交付額
1,490,000 千円	2,884 件 (内訳) 第1弾 2,000 件 第2弾新規 884 件	3,524 件 (内訳) 第1弾 2,417 件 第2弾新規 1,107 件	1,430,297 千円

E 予算執行率 (D/A)	F (1社あたり) 平均補助額 (D/B)	G (1事業所あたり) 平均補助額 (D/C)	H 物件種別 (Cの内訳)
96.0%	495,942 円	405,873 円	戸建：793 件 ビル等：2,731 件

(2) 業種別補助件数

	サービス業			小売業	製造業・ 建設業・ 運輸業	卸売業	その他	計 (=B)
	(飲食)	(理美容)	(その他)					
件数	693 件	280 件	900 件	372 件	315 件	77 件	247 件	2,884 件
構成比	24%	10%	31%	13%	11%	3%	8%	100%

※申請書に記載された業種を集計

(3) 所在地別補助事業所数

	原町田	森野	中町	玉川学園	能ヶ谷	その他	計 (=C)
事業所数	941 件	359 件	337 件	121 件	110 件	1,656 件	3,524 件
構成比	27%	10%	10%	3%	3%	47%	100%

3 アンケート結果

対象：補助金交付者（2,884件）

期間：2020年9月28日～11月10日

アンケート方法：電話

有効回答数：2,267件（78.6%）

Q 1 今回の補助事業は事業継続の役に立ったか？

A 役に立った 97.6%

Q 2 申請はスムーズにできたか？

A できた 93.5%

Q 3 補助要件の売上前年同月比15%減少は妥当であったか？

A 妥当 87.9%

Q 4 この事業をどのように知ったか？（回答数が多かった上位3位）

A	1位	町田市ホームページ	857件
	2位	税理士・公認会計士等から	315件
	3位	知人から	305件

4 実施結果に対する考察

- ・予算では、第1弾で3,300事業所に対して1事業所あたり30万円、第2弾で2,000事業所に対して1事業所あたり25万円の補助を見込み、予算総額は14億9千万円でした。これに対し、補助交付額は14億3,029万7千円となり、予算執行率は96.0%で、第1弾と第2弾を合わせて3,524事業所に補助金を交付し、1事業所あたりの平均補助額は約40万6千円でした。
- ・周知については、広報まちだ、町田市ホームページで周知したほか、各団体へ数回にわたり通知、メールで周知依頼を行い、さらに約1,800の事業者へ個別に電話案内するなど、より多くの市内中小企業者の支援につなげました。
- ・業種別補助件数では、サービス業（飲食・理美容・その他）が最多で1,873件（65%）、次いで小売業が372件（13%）となりました。このことから、新型コロナウイルス感染症により特に影響を受けていると報じられているサービス業、小売業の支援につながったと考えられます。
- ・所在地別補助事業所数では、申請の多い原町田、森野、中町を合わせると1,637件（47%）となり、中心市街地エリアが全体の約半数を占めました。
- ・新型コロナウイルス感染症が拡大するなか、町田市では国や都に先駆け、多摩26市のなかでもいち早く、5月から申請受付を開始し、スピーディーに中小企業者を支援しました。その後、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、7月から補助対象経費を拡充し、急速に変化する状況に対応し、切れ目のない中小企業者支援を行うことができました。